2022 年 3 月 20 日（12 週目） 主日礼拝　　「神の国と 24 祈り」(ユダ 1:17-23)

ユダはマリヤから生まれた息子である。ユダ書を記録した目的は、その当時、間違った宗教が盛んになっていた為。ユダは、兄弟の為、誰よりもイエス様のことを分かっている人であった。ユダは、イエス・キリストを、創造主である方であることを分かっていた。ユダの手紙を通して、福音の内容が明確に分かる。福音を信じないと救われないことが分かる。本当に私達を救うためにキリストが来られたことを分かる。しかし、福音の理解だけでは、未信者よりも強くなることを出来ない。その理由として、この世の力のある人は悪霊の力でやっている為である。私達は、聖霊の力を受けなければいけない。聖霊の力でこそ勝利を出来る。ユダの手紙は、特に霊的な世界について教えている。

1.サタンの国	2.神の国	3.24 祈り
▲聖書の中にはサタンについて記されている。聖書には、サタンの国と神の国について書かれている。 1)ユダ 1:6(主は、自分の領域を守らず、自分のおるべき所を捨てた御使いたちを、大いなる日のさばきのために、永遠の束縛をもって、暗やみの下に閉じ込められました。) ・御使いは神様に仕えるために創造された。 ・御使いであるルシファが、神様の御座を狙った。 ・ルシファが天使の三分の一を引き連れ世に落ちた 2)ユダ 1:7(ソドム、ゴモラおよび周囲の町々も彼らと同じように、好色にふけり、不自然な肉欲を追い求めたので、永遠の火の刑罰を受けて、みせしめにされています。) ・悪霊が人間に入ると悪くなる(同性愛など)。 ・悪霊は信仰生活を出来ないようにしていく。 ・悪魔を滅ぼすためにキリストが来られた。 3)ユダ 1:8(この人たちもまた同じように、夢見る者であり、肉体を汚し、権威ある者を軽んじ、栄えある者をそしっています。) 4)ユダ 1:11(ああ。彼らはカインの道を行き、利益のためにバラムの迷いに陥り、コラのようにそむいて滅びました。) ・正しい礼拝をせずに、カインは、アベルを殺してしまい間違った道に行った。 ・悪霊が働く限り、人間は悪い方向に行く。 〇ユダ 1:19(この人たちは、御霊を持たず、分裂を起こし、生まれつきのままの人間です。)	▲キリストはサタンの国を砕いて神の国を成し遂げる。 1)王－創 3:15(わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとにかみつく。」) ・悪魔は霊的に人間を完全に滅ぼさせる(偶像崇拝をさせる)。 ・サタンの頭を踏み砕く、真の王であるキリスト。 2)キリスト - マタイ 16:16(「あなたは、生ける神の御子キリストです。」) ・キリストが真の王、真の祭司、真の預言者として全ての問題を解決。 ・キリストが真の王－キリストが、私の主人となるように。 3)聖霊充満－使徒 1:8(聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。) ・キリストが主人になった時に、聖霊充満になることが出来る。 ・聖霊充満を求める祈りをする―証人となることが出来る(ユダ 1:20) 4)天軍天使－マタイ 4:11(悪魔はイエスを離れて行き、見よ、御使いたちが近づいて来て仕えた。) ・聖霊様が臨まれる時に天軍天使が動員されていく。 ・悪魔は逃げ出し、天軍天使が、私達に仕える。 ・悪魔よりも天軍天使には力がある(詩編 103:19－20)－戦う天使 5)悪霊を砕く―マタイ 12：28(わたしが神の御霊によって悪霊どもを追い出しているのならもう神の国はあなたがたのところに来ているのです。) ・御霊の力で悪霊を追い出す時に、神の国が臨まれるようになる。 ・イエス・キリストの名前で暗闇の力を打ち砕くように。 ・私達の心に神の国が臨まれる時に、伝道・宣教の御業がなされる。	▲神の国が臨まれるように祈りをするように。ただ神の国が臨まれる時に、全ての問題は解決される。 **<u>※祈り文―御言葉と 24 時祈りを通してキリストが主人になる聖霊充満を受けるとき、私の現場に暗闇が砕かれて天軍天使が動員される神の国が臨まれることを信じます。</u>** 1)エペソ 6:18(すべての祈りと願いを用いて、どんなときにも御霊によって祈りなさい。) ・聖霊様の力で祈りを出来るように。 2)3.9.3 ①3 御座の祝福-三位一体の神様が 5 つの力で共に ②9 つの御座の能力 ・3 セッティング - 創 1:27/ 2:7/ 2:1-18 ・3 つの超越 － 御座/時空間/237 国に光 ・3 つの空前絶後－ 私/教会/業(仕事) ③3 つの時代の祝福－牧師/重職者/レムナントと副牧師 ※3.9.3 の祈りを味わうように。 3)礼拝と 24 祈り ・礼拝と 24 時の祈りをしていく。 ・霊的状態を維持するために礼拝をして祈りをする。 ▲結論 ・霊的な状態を維持できるように。 ・肉的な物を征服出来るように。 ・キリスト、聖霊充満、天軍天使が動員され、暗闇の力が打ち砕かれて、神の国が臨まれるように。 ・神の国の力を体験できるように。

現場地教会（2022 年 3 月 20 日～2022 年 3 月 26 日）

【賛美】「イエスわが王よ」

1）イエスわが王を賛美で迎えん　栄光の主の御座を　もうけたまえ主よ
　私は神のもの　ゆえに神にささげん　御心のままにおさめよ　主イエスよ
2）イエスわが王よ　ここに来られ　われが主にささぐ 賛美受けたまえ
　われは主のしもべ　主はわれらのきみ 主なるイエス来られ　賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】　　**「神の国と 24 祈り」(ユダ 1:17-23)**

【讃美】　　179　良き知らせを

【祈り】

①教会の祈りの課題

※御国イザヤ牧師に聖霊充満と 5 つの力が与えられるように。
②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題（集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入）のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。　アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25－27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8－20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8－23) 6. 200 都市(創世記 41:36－38) 7. 1000 大学(使徒 19:9－10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2－3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1－3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、、25、00、237) 11. 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9－10) 12. 237 宣教、太平洋・インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	1. 自分を主人にさせて奴隷にし、信仰が成長しないように騙して滅ぼす悪魔を、王なるキリストが完全に打ち砕いて解放してくださったことを感謝します。 2. 御言葉と 24 時祈りを通してキリストが主人になる聖霊充満を受けるとき、私の現場に暗闇が砕かれて天軍天使が動員される神の国が臨まれることを信じます。 3. 三位一体の神様と結合した御座の祝福を信じて、24 時祈りで時空間を超える 5 つの力を受け、サタンの国に奪われていた政治・経済・文化を神の国に取り返す主役になりますように。
お知らせ	○日本レムナント大会　3 月 29 日(火)10：00～ リーダー修練会　3 月 30 日(水)10：00～

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ
名古屋市中区栄 5 丁目 23－8／tel:052-238-6003
主日(日曜)1 部礼拝 7:00 ／ 2 部礼拝 10:00 ／ 3 部礼拝 12:00